

ひと・夢・まち 町長コラム

東京で「いも煮ケーション」(令和6年12月号)

先月の一か月間、東京千代田区の「ちよだグルメショップ+A」にて、中山町フェアが開催されました。このフェアは、町をPRすることが目的で、特産品である米・フルーツ（ラ・フランス、りんご）・北前いも煮などを販売すると、予想以上の反響があり、陳列された品々は当日には無くなってしまうという大盛況ぶりだったようです。本場の産物への興味や安心感とともに、新鮮な香りに引き寄せられる食に対する欲求は人間の本能なのだと実感しました。

月末には同施設内の「結ぶ食房 しまゆし」にて、中山町A級グルメナイト「いもにでナイト」を開催。5000円という参加費にもかかわらず定員20名の方々が来場し、楽しんでいただきました。開会の挨拶で「芋煮会発祥の地」であることをPR、すももワインで乾杯、北前いも煮と中山町の食材を使った料理を楽しみ、最上川舟運で栄えてきた町の歴史や情景など、様々な話題で盛り上がりました。中山町のことを全く知らなかった参加者も、いも煮を食しながら話が弾み、中山町に興味を持っていただき、まさに【いも煮ケーション】の真髄を感じた時間でした。

町民の皆様におかれましては、地元の美味しい食べ物などを家族で囲みながら一年を振り返り、輝かしい一年を迎えられますことを願っています。